

かわもと

緑にこだます音楽の里

1

2005

平成17年

January No.405

<http://www.kawamoto-town.jp/>

無火災を誓い消防出初め式



鯉めがけて真剣に一斉放水する消防団員

昨年、町内では五件の火災が発生。火の恐ろしさは誰もが知っているとおりで、決して他人ごとではありません。一人ひとりの心構えが無火災へとつながります。家庭や職場、地域で「防火・防災」への関心を高め、今年こそは火災のない一年にしましょう。

新春恒例の川本町消防出初め式が一月五日、川本小学校体育館であります。町内四つの分団から参加した百五十三人の団員たちは、多数の来賓が見守る中、きびきびとした動きで、通常点検などを行いました。

また式典では団員として長年貢献した四十二人を表彰。住宅火災で消防活動に貢献された方などへ、感謝状も贈られました。

樋口町長は「使命の重要さを認識し、消防人の誇りと自覚を持つて、町民の信頼と負託に応えていただくことを切望します」と式辞。また、今井輝志団長は「消防団の使命は地域住民の生命、財産、身体を守ることであり、いかなる状況における要請に対しても迅速に対応できるよう日常の訓練に励んでほしい」と訓辞を述べ、団員達は今年一年の無火災への誓いを新たにしました。

迎春

年頭のごあいさつ

川本町長 樋口 忠二



新年あけましておめでとうございます。町民の皆様には、輝かしい平成十七年の新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、市町村合併により、新しい市や町が全国でたくさん誕生しました。邑智郡におきましても、美郷町と邑南町が誕生し、邑智郡も三町での新しい構成で出発することになりました。

しかし一方では、三位一体の改革の名のもとで、地方自治体の大きな財源であります、地方交付税が大きく削減され、地方自治体財政の破綻を危ぶむ非常事態に陥りました。

このように、昨年は市町村合併と三位一体の改革といふことばに象徴された、地方自治体にとりましては、まさに

歴史的な激動の一年であります。

した。

そうした中にありまして、単独の町政を歩む本町にとりましては、とりわけ厳しい一年であります。が、この試練は、本町再生への第一歩であり、新たな挑戦のはじまりでもあると思っております。

現在、不退転の決意で取り組みをはじめております、行政改革もそのひとつであり、町民の皆様にも参画していただき、本町再生への熱い議論をしていただいているところであります。

迎えました本年は、合併五十周年という本町の歴史にとりまして、意義深い大きな節目の年になります。そうした意味におきましても、本年は川本町にとりまして転機の年であります。

新年を迎え、本町の新たな飛躍に向けて、その意を強くしているところであります。

終わりになりましたが、町民の皆様のご健康ご多幸をお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

川本町議会議長 瀬上 康浩



町民の皆様、あけましておめでとうございます。

年頭にあたり、町議会を代表して新年のごあいさつを申し上げます。

皆様には、健やかに平成十七年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今、国においては、三位一体改革等の画一的な制度改革のか、本町においては、借入の償還がピークを迎えるとしており、かつて経験した事のないような財政危機を迎えておりまます。県の行財政改革の影響も心配されるなか、財政の立て直しは直面する最重要課題です。

昨年は、自立再生の道を選択し、町民の皆様と行財政改革の推進を図るための意見交換会が開催され、その結果、貴重なご意見、提案があり、

議会としても、町民の皆様の熱い思いを、ひしひしと感じたところでございます。町執行部より示された行財政改革検討項目を、住民と行政で構成され、様々な観点からの検討がなされ、行革推進本部へ提案、推進本部において検討されるとともに、議会も検討結果を受け、鋭意、改革再生に向けての審議を重ねております。なかでも川本幼稚園の存続については、今後の入園児増加が見込めない状況下、苦渋の選択ではあります。ですが、子育て支援を含め、代替え機能の充実に努める行政の方針を支持して、廃園といふ結論を出したところであります。が、町民の皆様のご理解とご協力を願い致します。

私ども議会では、町民の皆様の負託に応えるべく、町政進展のための政策立案・提言などに取り組むとともに、皆様方の活力源となりますよう積極的な情報提供に努めてまいりますので、各段のご理解とご協力ををお願い申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

中華人民共和國 議會

ナニヤ

お知らせ

きびしい財政事情の中、経費節減のため、限られたスペースではございますが、「広報 かわもと」の紙面に併せて掲載することといたしましたのでご理解を賜りますようお願いします。

No.72

発行
島根県邑智郡川本町川本
川本町議会
TEL(0855)72-0068(専用)
FAX(0855)72-0635
④696-8501
編集 議会広報委員会
印刷 佐々木印刷株式会社
発行日 平成17年1月20日

本年もどうぞよろしくお願ひします

植田昌平
片岡亨
瀬尻亨
飯田武則
大畑久
青木昭
木和昭
圓山雄
達雄
河田正
道正
山達
上倫代
下倫代
瀬上
百田康浩
秀人浩
人

川本町議会



こんな議案を 審議

平成十六年第五回川本町定例
議会が十二月十三日から十六日
までの四日間、開催されました。
はじめに樋口町長の行政報告
が発表され、条例の制定三件と
一部改正二件、補正予算五件、
その他案件五件の十五議案が提
案され審議の結果、原案どおり
可決した。

また、今議会に上程された人事案件一件についても同意しました。

教育委員会の委員の任命に全員賛成で同意しました。

人事案件

氏名　南 部 記
住所　川本町三原
太 氏

氏名 山根 満江 氏
住所 川本町川本

議員発議

平成十七年度地方交付税所要総額の確保に関する意見書の提出について

右記の議案を次のとおり川本町議会議規則第一三条の規定により提出いたします。

「三位一体の改革」に係る政

府・与党合意は地方交付税の改

革として、平成十七年度平成

十八年度は、地域において必

要な行政課題については、適切に

財源措置を行うなど、「基本方針二〇〇四」を遵守することとし、地方団体の安定的な財政運

當に必要な地方交付税、地方税などの一般財源の総額を確保する」と明記している。

よつて平成十七年度の地方

交付税は平成十六年度の轍を踏まぬよう、国と地方の信頼関係の構築に努め、少なくとも平成十六年度以上の総額を絶対確保するよう強く要望する。

平成十六年十二月十五日提出

提出者
川本町議会議員 青木 和昭
賛成者 議員全員

平成十六年十二月十五日可決

川本町議會議長 濑上 康浩

川本町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

右記の議案を地方自治法第

一二二条及び会議規則第一三条の規定により提出いたします。

概要

平成十七年四月一日から平成十九年三月三十一日までの間に

おける議会の議長、副議長、常

任委員長、議会運営委員長及び

議員の報酬月額を、二〇パーセント減額する。

平成十六年十二月十六日提出

提出者
川本町議会議員 河田 道正
賛成者 議員全員

平成十六年十二月十六日可決

川本町議會議長 濑上 康浩

び択捉島からなる北方領土は、我が國固有の領土であり、ロシア連邦からの早期返還は、国民の多年にわたる念願である。

中略

よつて、国におかれては、今後とも引き続き、粘り強い外交交渉を開拓するとともに、北方領土の早期返還を実現するよう、全力を傾注すべきである。

以上、決議する

平成十六年十二月十六日提出

川本町議會議員 圓山 達雄

平成十六年十二月十六日可決

川本町議會議長 濑上 康浩

北方領土返還要求決議について
右記の議案を川本町議会会議規則第一三条の規定により提出いたします。

組合議会議員

一部事務組合名	構成年月日	議員(あて職)			
邑智郡総合事務組合	H 16.10. 1	議長 瀬上 康浩	副議長 青木 和昭	総務教民常任委員長 圓山 達雄	産建町民常任委員長 河田 道正
江津・邑智消防組合	H 16. 5. 6	議長 瀬上 康浩			
邑智郡公立病院組合	H 16.10. 1	議長 瀬上 康浩	議会運営委員長 飯田 武則		
美郷町・川本町斎場運営委員会(委員)	H 16. 5. 6	議長 瀬上 康浩	副議長 青木 和昭	産建町民常任委員長 河田 道正	

一般質問

悪質な交通法令違反に対する処罰の見直しを問う

樋口町長＝厳しく見直しをしていただきたい。



大畠議員
県内において公務員による悪質な交通法令違反が続発しているが、当町の処罰基準はあいまいでありますべきではないか。

介護保険五年目の制度見直しにあたつて
桑本健康福祉課長＝見直しの基本はサービスを量から質へ。

樋口町長
悪質な交通法令違反をした場合の処罰基準には一部明確でない点があり、厳しく見直しをしていきたいと考えている。

その他の質問

- ・川本町の防災体制を問う。

山下議員
高齢化がすすんでいる。元気で長生きしたい、だれもが望む

桑本健康福祉課長
基本理念はサービスを量から質へ、在宅支援、施設指向の改善、市町村が主体性を發揮できるものに。新たな課題として介護と予防、身体介護と痴呆、地域介護と同居・独居などのモデルをつくり、要支援、要介護1に対する介護予防の推進を基本

- ・川本町定住奨学金貸付制度の復活を。

災害時の江川荘、やすらぎ荘の避難基準と体制を問う
木村総務課長＝万全の対策を講じる。



植田議員
内水排除が不十分である因原地内に集中豪雨が降った時に両施設入所者の避難をしなければならない

木村総務課長
現状では避難基準は十分ではない。状況を見ながら判断することになつていて。また、連携も十分に出来ていない。早急に関係者と協議し

こと。介護はさけてとおれない問題。五年目の見直しがどう行われるのか。

山下議員
介護予防とまちづくりを考える

対応マニュアルの作成、訓練の実施等を行い万全の対策を講じる。

その他の質問

- ・町活性化と川高支援を問う。



増水時に浸水が心配される因原地域



観光地・特産品の宣伝について問う
樋口町長＝できるものから順次取り組む。

因原のインフォメーションセンターについても、川本の紹介コーナーには一枚のパンフレットもない、町の活性化のためにも観光と物産にもう少し力を入れるべきでは。

樋口町長

商工会・地元農家・特産品を作る活性化グループ及びJAと密接な連携を取り、また各地の「川本会」の組織を活用し取り組んで行きたい。パンフレットを作るには経費のこともあります、ホームページから早急に対応したい。

その他の質問

- ・ごみの減量対策について。

飯田議員

大邑農道に接続する既設の県道改良の今後の方針を問う。大邑地区広域農業整備事業の川本町分が本年十一月三十日で総延長距離8千578メートル、川本町負担金5億468万円、島根県より4億4千213万円の事業費で、すべて完了したが工区を結ぶ県道川本大家線、大田桜江線

大邑農道第四工区開通について
大迫地域整備課長＝引き続き要望をして行く。

の全面改良について県の方向性が出ていたらお伺いしたい。また要望をしていただきたい。

大迫地域整備課長

農道また、地域の生活道として整備していただいた県にお礼を言いたい。接続の既設県道については川本大家線で十六年度三カ所、十七年度で三カ所、大田桜江線の田窪地内

墓地埋葬法について許可是
山下住民課長＝窓口で対処。今後自治会長会等で更なる指導。

現在、窓口に来られている住民には適切な指導をしているがそれ以外の把握はしていない。今後違法墓地がわかれれば、指導をしていく考えであるが場合によつては強制撤去も考へざるを得ない。今後は自治会長会などで指導を促していく考えである。

山下住民課長



圓山議員

許認可について伺いたい。墓地埋葬法があるが地方分権で権限移譲、住民課の窓口で対応していると思うが適切な指導がされているか、昨今不法な墓地が増えつつあると住民からクレームを聞く。不法な

・危険家屋について

町有資産の中に危険と感じるものがあるが、その対策はどうか。

その他の質問

で部分改良を行つてもらう予定である。今後も県の財政的な面から部分改良が主体となると思うが引き続き要望をして行く。

その他の質問

- ・町有財産旧朝日中学校跡地について。

川本高校存続問題の経過

と展望を問う

樋口町長＝存続のために努力する。



片岡議員

県立高校再編成計画案が提示されて以来、川本高校支援総決起大会を開催し、町民の川高存続の期待がいかに大きいかを示し、また、議会においても存続をお願いするとともに、県教委案を支持する決議をしたが、その後どうなったか町民は不安に思っている。その後の経過と今後の展望を問う。

要望を県に繰り返ししているが、これから展望については詳しくは申し上げられない。結論を急ぐと現場を混乱させてはいけないとの配慮で十九

樋口町長

受理番号・年月日	陳情の要旨	陳情者の住所及び氏名	付託委員会	採択・継続
第2号 16.6.7	川本町立川本幼稚園の存続と3年保育の早期実施について 陳情いたします。	川本町大字川本 川本町立川本幼稚園PTA 会長 野島 純子	総務教民常任委員会	不採択
第3号 16.6.7	川本町立川本幼稚園の存続と3年保育の早期実施について 要望いたします。	川本町大字川本 子育てサークルおじやママ kid's 代表 山橋 由紀	総務教民常任委員会	不採択
第4号 16.6.7	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書の提出を求める陳情。	松江市母衣町55 島根県教職員組合 執行委員長 多賀 三雄	総務教民常任委員会	継続
受理番号・年月日	請願の要旨	請願者の住所及び 氏名・紹介議員	付託委員会	採択・継続
第2号 16.12.6	福祉医療費助成事業の継続と充実のために島根県へ意見書 提出を求める請願。	松江市西津田8丁目8番8号 島根県社会保障推進協議会 会長 池渕 栄助 紹介議員 山下 周代	総務教民常任委員会	継続

■陳情不採択の理由

川本町立川本幼稚園の存続と3年保育の早期実施についての陳情については、平成14年度から2年保育を取り入れたにもかかわらず、園児の減少が続いている。今後入園児の増加は見込めない状況であります。財政難の折これ以上の施設の維持が困難との「総務教民常任委員会」の審査報告により、議会においては賛成多数で下記の条件をつけて不採択を可決致しました。

1. 関係者及び町民に対し、十分な説明と理解を得ること。
2. 今後の幼児教育を行政として、より充実させること。

年統合ならば、十七年七月に発表、二十年統合ならば十八年七月に発表される予定。これからも川高存続のために努力する。

その他の質問

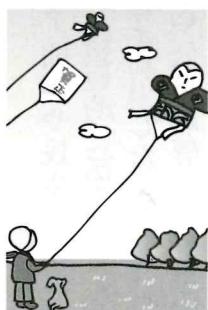
- 川本球場のナイター使用の再開時期について。

請願・陳情

あけましておめでとうございます。「あつ」という間に激動の平成十六年が終わりました。十七年は更に大きな変化が求められる年になります。既に、幼稚園の廃園、職員給与の更なるカットも決定しています。「やくめた」と言うのは簡単ですが、新年度は建設的な話がたくさん出てくると良いのですが：

年々歳々新年を迎えるという気持ちが希薄になるような気がするのは私だけでしょうか。節目を期に心を新たにする習慣を付けることも大切なことだと思います。

昨年を一字で表す漢字は「災」だそうです。災い転じて福となりますように議員一同全力を尽くして参ります。本年もよろしくお願い申し上げます。



編集後記

行財政改革検討結果

「川本町立川本幼稚園は平成十六年度をもつて廃園します」

川本町立川本幼稚園の取り扱いについては、町行財政改革検討チームから町長あてに提出された提案書をもとに、町行財政改革推進本部において検討を進めてまいりました。

昨年十二月、町の方針案について町議会活性化対策特別委員会に諮り、意見を求めた結果、①将来的に園児数の増加が見込める。②幼保一元化（幼稚園と保育所を統合して運営する）は設置者が異なるため困難。③町財政が厳しい中、幼稚園経営を継続していくのは難しいなど苦渋した中で、今後の幼稚教育の方向性について町の案を提示し、川本幼稚園は平成十六年度をもつて廃園することが了承されました。

■ 今後の幼稚教育の方向性

核家族化や地域間のつながりの希薄化など、子どもをとりま

く環境が変化する中、育児に携わる親の孤立化、加重負担の深刻化などが懸念されることから、

育児家庭への支援策として、保育所と地域社会との双方のネットワーク（「学校教育連絡協議会」（仮称）の設置）の形成を図り、次のことを行います。

①基本的な健康生活習慣の確立

・家庭における子育てを基本とし、保育所における集団生活の中で実践的なものとして身に付けていくことができるよう取り組んでいきます。

・家庭の教育力向上のため、施設開放や子育て相談の利用拡大等、保育所が積極的にかかわっていきます。

②運動能力の向上

・公民館や体育指導員が主体となり、子どもの運動能力の向上に努めます。

③コミュニケーション能力の向上

ら、コミュニケーション能力を養っていきます。

④自制心や規範意識の醸成

・異年齢児交流により、思いやりの心を育みます。五歳児については、学校と連携を図り、小学校生活へのスムーズな移行に努めます。

ンティア団体や民生・児童委員などを積極的に活用します。

③保育所等を利用した子育て支援放し、中・高校生がボランティアとなり、異年齢・異世代間の交流の場として活用を図ります。

・一時保育や地域子育て支援センター事業を充実するとともに、公民館活動を通じて在宅児家庭を支援していきます。

・次代を担う子どもたちが、人間として心豊かにたくましく生きる力を身につける取り組みを行います。

④在宅児への支援

川本幼稚園の園舎を子育て支援の場として開放し、在宅児も含め、子育て家庭の交流や子育て相談の場として利活用します。高齢者、退職教員、民生・児童委員、保護司、PTAなど、地域の人材を「かわもと子ども体験活動・ボランティア活動支援センター」に結集し、相談役、体験活動の指導者として支援に協力します。

①子育て支援環境の整備

・川本町地域子育て支援センター（川本保育所内）を核とし、小学校区ごとに連絡協議会を

早期に立ち上げ、地域住民をはじめ保育所と小学校との連携強化による子育て支援に取り組みます。

②子育て支援のための具体的方策

・保育所、公民館が、地域ボラ

ー（ボランティア）を呼びかけます。

・地域子育て支援センターを事務局とする学校教育連絡協議会（仮称）を設置し、さらに小学校区を単位とする連絡協議会を置き、校区の実態に沿つたきめ細かい子育て支援の実現に努めます。

まちの話題

プレゼントの中身は、産業祭の地元食材活用コンテストで最優秀賞に輝いた『エゴマ入りおからクッキー』と『大豆かりんとう』。このプレゼントには、「ごはんをいっぱい食べてかぜをひかないように！」と車に気をつけてね」というメッセージが添えられていて「食改」サンタから園児一人ひとりに手渡されました。

川本町食生活改善推進協議会
山下カズミ会長) から町内の保



食改サンタと一緒に笑顔いっぱいの園児たち

「食改」サンタからクリスマス
プレゼント!! 12/19

みんなで語ろう
島根の未来 12 / 16

木もれ陽広場オープン

12
23

川高プラス15年ぶりの

金賞を目指して

澄田知事と県民が直接意見を交わす、知事広聴会「みんなで語ろう島根の未来」が大田市民会館で行われました。邑智郡や大田圏域から応募のあつた高校生を含む十三人から観光・交流をテーマに自分たちで作る地域の魅力について活発な発言が相次ぎました。

川本町からは古部正三郎さん（因原）が参加。「自分たちの地域から他の地域を紹介していく『点から面への広がりを持つ広域連携により、この地域の魅力を紹介しよう』と提言され、澄田知事からも賛同の言葉がありました。

因原地区に『木もれ陽広場』がオープンしました。ここでは川本町へIターンで来られた三人の方が主体となつて、これまでの経験をもとに、Iターン者や子育て家庭への相談を行う『田舎暮らし応援サロン』、フリーマーケットや野菜市を行う『地域の交流の場』などがあります。

営業は金、土、日、月曜日の週四日間で、時間は午前十時か

川本高校吹奏楽部は全日本アンサンブルコンテスト島根県大会において本管八重奏で金賞第一位を受賞され、一月六日に倉吉市(鳥取県立倉吉未来中心)で開催される中国大会へ六年ぶりに出席されます。これまでも県大会では金賞は受賞するものの、県内の多数の部員を抱える大規模校に阻まれなかなか上の大会へ出場することが出来ませんでした。しかし着実に実力を付けた部員達の今回の第一位での通過は、平成二年以来の中国大会での金賞が期待されます。

などがあります。

店内にはぬくもりのある手作りを中心とした手提げバッグ等や数々の雑貨もあります。是非立ち寄つてみてはどうですか。



スタッフのみなさん

のジョイントコンサートです。このコンサートはチャリティ活動を通じて高校生が社会貢献に役立つことを経験させたいとの思いで毎年実施され、昨年はユニセフ、昨年は日本盲導犬訓練センターへ寄附をされています。今年は新潟県中越地震の被災者への寄附を予定しています。

今年度は数々の大会で輝かしい業績を残した同校吹奏楽部。町民をはじめとする多くの方々の応援を受けて頑張った感謝の気持ちを込めて、ハイレベルな演奏による吹奏楽の醍醐味を伝えられるよう演奏されます。

教育委員会・各施設からのお知らせ

よん
しゅう
かん

今月の呼・集・鑑

交流 参加 鑑賞

教育委員会 ☎ 72-0594
 悠邑ふるさと会館 ☎ 72-0001
 かわもと図書館 ☎ 72-0025
 かわもと音戯館 ☎ 72-3080

月	日	催事名	場所	内容・時間／料金	お問い合わせ
1	29㈯～30㈰	集 子どもチャレンジ学級・川本町、坂町子どもスキー交流会	大佐スキー場(広島県山県郡芸北町)	川本町と坂町の小学4～6年生がスキーで交流・29日11：30川本出発、30日16：30川本到着/参加費3,000円	教育委員会
	31㈪	集 おすすめの本勉強会	かわもと図書館	読み聞かせボランティア本の勉強会(ブックトーク研修会) 10：30～12：00/無料	かわもと図書館
2	4㈮	集 ミニ読書会	かわもと図書館	在宅保育親子対象絵本の読み聞かせ 10：30～11：00/無料	かわもと図書館
	6㈰	鑑 西公民館学習発表会	西公民館	加盟団体によるステージ発表、音戯館ふれあい広場 9：00開場10：00開会/無料	西公民館
	12㈯	鑑 おかやま山陽高校＆川本高校ジョイントコンサート	悠邑ふるさと会館 大ホール	日本管楽合奏コンテスト全国大会最優秀賞受賞記念・新潟県中越地震被災者へのチャリティーコンサート 13：30開場・14：00開演/無料	県立川本高等学校 TEL 72-0355
	19㈯	集 こども読書会	西公民館	読み聞かせ、さくらもちクッキング 10：30～12：00/無料	かわもと図書館

●悠邑ふるさと会館／火曜日休館日 ●かわもと音戯館／月曜日・火曜日休館日 ●かわもと図書館／火曜日・月末休館日

おすすめの本

「ふしぎの国のレイチェル」

エミリー・ロッダ著



いつもとちがうことが起きないかな、と思ったのが運のつき。突然、奇妙な世界に迷いこんでしまったレイチェル。そこではブタが空をとび、おかしな事件が続出。オーストラリア児童文学賞最優秀賞受賞。(あすなろ書房)《小学校中学年向き》

「ボーナス・トラック」 越谷オサム著



こいつなかなかいい奴だ。幽霊であることを除いては。ハンバーガーショップで働く僕は、ひき逃げを目撃したばかりに、死んだ若者の幽霊にまとわりつかれ、犯人探しに巻き込まれる。第16回ファンタジーノベル大賞優秀賞受賞作品。(新潮社)《一般向き》

ブックトーク研修会

ブックトークは、1つのテーマに沿って本の魅力や特徴を伝え、読みたいと思われる手法です。学校や地域で、子ども達に本の魅力を伝えられるボランティア活動をしてみませんか。

日 時：1月31日(月) 10：00～

場 所：かわもと図書館

講 師：品川淳子氏

申込締切：1月23日(日)まで

申込み：かわもと図書館 ☎ 72-0025

図書館

がっくん
だより

No.93

2004年読んでおもしろかった本

利用者の方が、かわもと図書館で借りて読んだ本の中から、「これはおもしろかった！」という本を教えてくださいました。みなさんは、もう読みましたか？

書名	著者名
ケリー・ギャングの真実の歴史	ピーター・ケアリー
イギリス人の患者	マイケル・オンダーチェ
コールドマウンテン	チャールズ・フレイジャー
古王国記ⅠⅡⅢ	ガース・ニクス
ブラフマンの埋葬	小川洋子
屋根の上の軽騎兵	ジャン・ジオノ
喜びは永遠に残る	ジャン・ジオノ
幽霊人命救助隊	高野和明
木曜日に生まれた子ども	ソニヤ・ハートレット
邂逅の森	熊谷達也
オールド・エース	アニー・ブルー

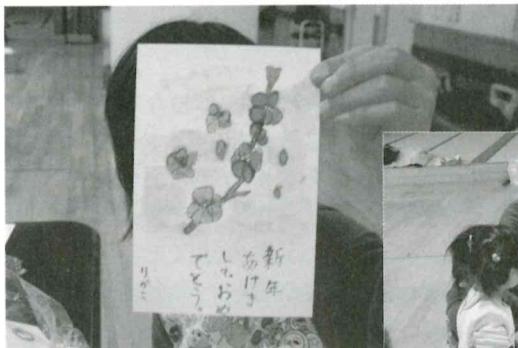
チャレンジ学級

チャレンジ学級⑧

「もちつき＆絵手紙年賀状にチャレンジ」 12/19

チャレンジ学級ではヘルプひまわり会（山田藤江会長）の手助けで、昔ながらのうすときねで6kgの餅をつき、ぜんざいなどの餅料理を味わいました。

午後からは、公民館講座の女性学級の受講者と一緒に、町内の高齢者施設のお年寄りや友だちあてに、参加者の自由な発想で絵手紙を描き、メッセージを添えた年賀状を作りました。



教育委員会

かわもと子どもの体験活動

ボランティア活動支援センターカード

教育委員会では子どもたちに体験活動など通じて「生きる力」を育むことを支援する目的で「かわもと子どもの体験活動・ボランティア活動支援センター」を設置しました。

体験活動・ボランティア活動の主体者である子どもたちに同センターについて知ってもらい、今まで以上に『タイボ』（体験活動・ボランティア活動のこと）を身近で気軽なものにしてもらおうと、名刺サイズのカードを作成し、町内小学校4年生～6年生児童と中学校・高校の全生徒に配布しています。

体験活動・ボランティア活動を応援します！

ひとりで
友だちといっしょに
学校・地域で
家族で

自然体験キャンプをしたい！
音の川底ごとを調べたい！
ボランティア活動をしてみたい！

かわもと
子どもの体験活動・ボランティア活動支援センター

電話 72-0594/Fax 72-1061 (川本町教育委員会内)
E-mail:infokyouiku@kawamoto-town.jp

西公民館

西公民館学習発表会

この日は公民館活動団体の人たちを中心にワイワイ、ガヤガヤお祭り気分で盛り上がります。日頃の活動の成果を見に来てください。

日時 2月6日(日) 10:00～15:00

場所 西公民館

内容 9:00～ 開館・展示作品鑑賞
10:10～ おとぎ館 古部先生によるふれあい広場
10:30～ 喫茶・食堂開店
12:30～ 各サークル団体によるステージ発表

教育委員会

教育委員に任命

12月22日付けで教育委員が替わりました。

新委員 南部 太さん (三原)

新委員 山根 満江さん (木路原)

前委員 井川 譲さん (日の出)

前委員 山口 保利さん (南佐木)

※井川さんは12年間、山口さんは8年間の長きにわたりご活躍いただきありがとうございました。

教育委員新体制

委員長 非々玲子さん (因原)

職務代理者 原田紀孝さん (中新町)

委員 南部太さん (三原)

委員 山根満江さん (木路原)

教育長 坂根豊さん (川内)

大阪市淀川区西中島 6-2-19

【東京会場】

日 時：2月 27 日(日)

13:00 ~ 16:00

場 所：中野サンプラザ

東京都中野区中野 4-1-1

問合せ：

ふるさと島根定住財団

ジョブカフェしまね

☎ 0852-28-0691

**相 談****配偶者からの暴力で悩んでいる方へ**

配偶者暴力防止法が改正されました。

保護命令の対象を、子供や離婚した元配偶者まで拡大するとともに、退去命令の期間を2カ月に延長することなどを柱とした改正法が成立し、昨年12月2日に施行されました。

内閣府では配偶者からの暴力被害者支援情報サイト (<http://www.gender.go.jp/e-vaw/index.htm>) を開設しています。

問合せ：

島根県環境生活総務課

男女共同参画室

☎ 0852-22-5245

**募 集****平成17年度電気通信モニター****委嘱期間：**

4月1日～平成18年3月31日

応募資格：

年2回のアンケートに回答ができる、モニター会議に出席が可能な20歳以上の方

募集人員：1,000人

応募方法：

はがき、FAX、メールで受付。
記載事項は・郵便番号・住所・氏名（フリガナ）・電話番号・メールアドレス（お持ちの方のみ）・年齢・性別・職業・応募の動機

募集期間：

2月21日(月)まで

問合せ：

中国総合通信局情報通信部

電気通信事業課

☎ 082-222-3377

田舎グリーンツーリズム

地域の景観、人、食材など地域そのものを活用した交流事業である「グリーンツーリズム」。島根県でも田舎の特徴をいかしたツーリズムをさらに取り組みやすくするための施策をすすめています。

今回は、グリーンツーリズムの先進者の講演や県内各地区で実践しようとしている方などの発表がありますので、多数ご参加ください。

日時：2月18日(金)13時～16時

場所：江津市桜江町

講演：大分県安心院町

船板昔ばなしの家

中山ミヤ子先生

主催：島根県、ふるさと島根定住財団、島根県川本総務事務所

問合せ・申込み：

役場政策推進課

☎ 73-0636

希少植物を守りましょう

自然豊かな川本町には様々な野生植物が自生しています。なかでもイズモコバイモやユキワリイチゲなどは希少植物として絶滅しないよう保護する活動が注目を集めています。

現在、川本町には国内最大規模のイズモコバイモの自生地が専門家により確認されています。

川本町自然大好きネットワーク（堀川俊雄代表）では自然保護や

環境保全に関心を持つ町民を対象に会員を募集しています。美しい郷土を次世代へと残しましょう。

入会金：千円。但し、高校生以下は無料

問合せ・申込み：

役場政策推進課

☎ 72-0636

木もれ陽広場で町を元気にしませんか

木もれ陽広場（9頁参照）では、地元の方の手づくりによる商品の開発と販売を目的の一つとして、町の活性化につながる活動を行っています。

ご協力いただけの方は、お問い合わせください。

営業時間：金曜日～月曜日

10:00 ~ 16:00

問合せ：木もれ陽広場 谷口

☎ 72-2795

役場政策推進課

☎ 72-0636

町営住宅入居者募集

町営住宅の空き情報をお知らせします。詳細はお問い合わせください。

◆八幡平団地（因原146）

募集 1世帯

◆五反田団地（久座仁267-1）

募集 3世帯

◆古布毛団地（因原70-1）

募集 2世帯

◆正田団地（因原274-1）

募集 3世帯

問合せ：役場住民課

☎ 72-0632

2月の保健行事

風邪の流行時期です。手洗い、うがいをしっかりしましょう。

3日(木)

●断酒会

19:00 ~ 21:00

すこやかセンター

●フッ素塗布

13:30 ~ 因原保育所

14:30 ~ 川本北保育所

※1/27が2/3に変更になりました。

役場健康福祉課 ☎ 0855-72-0633

9日(木)

●妊婦、乳児相談

(のびのびくらぶ)

●成人健康相談

14:00 ~

すこやかセンター

●精神デイケア

9:30 ~

●三原健康相談

9:30 ~ 10:30

北公民館

10:45 ~ 11:30

親和集会所



交差点情報

川本町役場政策推進課

〒 696-8501

島根県邑智郡川本町大字川本 545-1

☎ 0855-72-0636

Fax 0855-72-0635

Hp <http://www.kawamoto-town.jp/>E-mail kawamoto@kawamoto-town.jp

町の人口

男 2,146 人 (2,184)

女 2,308 人 (2,337)

計 4,454 人 (4,521)

うち65歳以上 1,619人 (1,635)

うち15歳未満 467人 (467)

世帯数 1,956 戸 (1,972)

平成17年1月1日現在の住民登録による
()は前年同月

お知らせ

防災行政無線維持管理費の引き上げについて

町では、防災行政無線維持費を財政健全化にともなう使用料の見直しとして、平成17年4月1日から「年額2,520円」を「年額3,780円」に引き上げることとしました。

ご理解のうえ、今後も納期内納付に一層のご協力をお願いします。

問合せ :

役場総務課 ☎ 72-0631



申告

平成17年度 町県民税・国民健康保険税・介護保険料の申告相談

平成17年度の申告相談を次の日程で行います。

確定申告書の記載方法などについて分からぬことがある場合には、お気軽にご相談ください。

なお、相談を希望する場合でも混雑緩和のため、申告書などをできるだけ自分で記載して、お出かけくださるようご協力をお願いします。

●浜田税務職員による相談日

日時：2月22日(火) 9:00～16:00

場所：悠邑ふるさと会館マルチホール

土地の譲渡所得、山林所得（山林の伐採）のある方、そのほか贈与税等について税務署に相談のある方は、この日にお越しください。

●申告相談日程表

月 日	時 間	場 所	対象地区
2月 16日(水)	9:00～16:00	公園管理棟	三島
2月 17日(木)	9:00～11:30	八幡会館	田原・絵堂
	13:30～16:00	笛畠集会所	笛畠
2月 18日(金)	9:00～11:30	高齢者生産活動センター	上尾原・下尾原
	13:30～16:00	さつき会館	木谷・木屋原
2月 21日(月)	9:00～11:30	市井原集会所	市井原・長原
	13:30～16:00	矢谷集会所	矢谷・芋畠
2月 23日(水)	9:00～16:00	三大字集会所	川内・馬野原・小谷
2月 24日(木)	9:00～16:00	朝霧館	谷・中倉
2月 25日(金)	9:00～11:30	谷戸集会所	谷戸
	13:30～16:00	みやこ会館	三俣
2月 28日(月)	9:00～16:00	西公民館	日向・上因原
3月 1日(火)	9:00～16:00		下因原
3月 2日(水)	9:00～11:30	三谷生活改善センター	宮台・湯谷
	13:30～16:00	古屋口会館	古屋口・下北佐木
3月 3日(木)	9:00～16:00	親和集会所	後区・上組・北佐木
3月 4日(金)	9:00～16:00	三原多目的集会所	下佐木・南部峠・市・莊厳寺
3月 6日(日)	9:00～12:00	役場住民課	全域
3月 7日(月)	9:00～16:00	田窪自治会館	田窪
3月 8日(火)	9:00～16:00	朝日ヶ丘会館	正蓮寺・白地・鉄穴谷
役場受付 (住民課)	3月 9日(水)		
	3月 10日(木)	9:00～16:00	木路原・畠野・田水・多田・ 久座仁・弓市
	3月 11日(金)		
	3月 14日(月)		
	3月 15日(火)	最終日 午前中	

平日都合の悪い方は、3月6日(日) 9:00～12:00の相談日にお越しください。

お願い：3月8日(火)までは各地区に出向いていますので、役場での申告受付は出来ません。また、対象地区外で相談を受けたい場合は、必ず事前に役場まで連絡をお願いします。

問合せ：役場住民課 ☎ 72-0632



就職ガイダンス

「しまね就職ガイダンス」と「U・Iターンフェア」

今春、大学・短期大学・専修学校などを卒業する方、平成18年3月の卒業予定者で県内就職を希望される方、県内へのU・Iター

ン就職を希望される方に対して、県内企業の情報を提供します。ご参加ください。

【大阪会場】

日 時：2月26日(土)

13:00～16:00

場 所：チサンホテル新大阪

子ども歳時記

- file 39 -



今回はこれまでより順位が一つ上がり過去最高の17位になりました。苦しいレース展開でしたが、選手達は合同練習を重ねた成果が出て本当にうれしく思っています。

photo : 2004.12.2 「しおかぜ駅伝川本町チーム」しおかぜ駅伝ゴールゲートにて (浜田市)



「フォーカダンス教室」から

リーエッセイ

57 小畠裕子

—川本町矢谷—

「こんばんは」「お疲れ様です」「8時になりました。始めます。まずは足慣らしの『踊ろうボサノバ』からです。ではCDスタート」「一人二役」火曜日夜の定番です。フォーカダンスとレクリエーションダンスの始まりです。このサークルは女性二十人前後の集まりです。参加者はダンス歴一年から三十年と格差がありますが、新しい曲にチャレンジするとみな初心者。

内容は、フォーカダンスは主に手をつなぎ輪になります。レクダンスは親しみやすい曲で一人踊り、二人踊りなどを行います。ハイテンポ、スロー・テンポな動きは共通しているようです。現場では、私を含む多くの仲間が出来るだけ多くの場に出て習い受け、皆さんに伝えています。これを続けている事が愛好者としての醍醐味ではないでしょうか。

これからも楽しく和やかに過ごせるサークルにしていきたいと思います。